学校番号	120

令和5年度　　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	2	年次	3年次
使用教科書	「精選　現代文Ｂ」（東京書籍）						
副教材等	①「ビジュアルカラー国語便覧　改訂版」（大修館書店）　②「改訂　漢字検定５～２級対応常用漢字ダブルクリア＜四訂版＞」（尚文出版） ③「〔改訂版〕読み・解き・覚える 日本文学史必携」（第一学習社）　④「新演習　現代文アチーブ２　四訂版」（桐原書店） ⑤「即戦ゼミ入試頻出 新国語問題総演習 改定版」（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、引き続き随想・小説・評論文・詩・短歌・俳句など、さまざまな種類の文章や韻文が登場します。特に３年次では、より文量の多い作品に触れられるように、広く扱うように計画しています。２年次の「現代文B」で学んだことを活かしながら、それらを読み込み、味わい、自分自身の頭で整理し考えることで、よりいっそう自らの感性を豊かのものにしていってほしいと考えています。また、そのように作品を通して学んだことや自分の考えを書いたり発表したり、人の意見を聞いたり読んだりすることで、これまで以上に表現力を磨き高めていきましょう。

２　学習の到達目標

・文学作品を深く味わうことのできるように身につけた読解力や語彙力を身に活かして、自ら作品を読み味わえる力を高める。
・伝え合う力へとつながる表現力や音声言語力をさらにつけることで、社会の中で主張したり、相手の主張を理解する力を育む。
・総じて、様々な言語活動を通して豊かな言語感覚をさらに身につけて、変わりゆく社会の中で自ら生きる力を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察（授業や課題への取り組み） ・記述の点検（ノート、ワークシート等）	・行動の観察（発表や朗読等の音声言語活動） ・記述の確認（発表時等における相互評価への取り組み）	・記述の確認及び分析（ワークシート、短作文、作文、韻文創作等）	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	e	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	評論(一)	『文学の未来』	○	○		◎		a:文章を的確に読み取り、自分の考えを発展させようとしたり、考えをまとめて話したり 的確に聞き取ろうとしている。 b:考えをまとめて話したり、的確に聞き取っている。 d:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりしようとしている。	a:行動の観察 b:行動の確認 記述の点検 e:記述の点検 定期考査
	小説(一)	『檸檬』			○	◎	○	c:文章を読んで自分の考えを深め、その内容を効果的に表現している。 d:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わっている。 e:語句の意味や表現上の特色を理解している。	c:記述の点検 d:記述の点検 定期考査 e:記述の点検 定期考査
	詩	『見えない季節』 『未確認飛行物体』	○		◎	○		a:それぞれの詩の内容や作者の思いを読み取ろうとしている。 c:考えをまとめて適切に文章にしている。 d:詩を的確に読み取っている。	a:行動の観察 c:記述の点検 d:記述の点検 定期考査
2	評論(二)	『原始社会の真実』	○	○		◎		a:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりしようとしている。また、表現の仕方を工夫して話し合おうとしている。 b:考えをまとめて話したり、的確に聞き取っている。 d:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりしようとしている。	a:行動の観察 b:行動の確認 記述の点検 d:定期考査
	小説(二)	『舞姫』	○	○		◎		a:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わおうとしている。 b:様々な角度から検討し自分の考えをもち、根拠を明確にして意見を述べる。 d:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わっている。	a:行動の観察 b:行動の確認 記述の点検 d:記述の点検 定期考査
	評論(三)	『目に見える制度と見えない制度』	○			◎	○	a:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりしようとしている。 d:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりしようとしている。 e:理解に役立てるための語句、漢字等の知識を身につけている。	a:行動の観察 d:行動の確認 記述の点検 e:定期考査
	評論(四)	『抗争する人間』	○			◎	○	a:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしようとしている。 d:文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしている。 e:語句の意味や表現上の特色を理解している。	a:行動の観察 記述の点検 d:定期考査 e:定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力 e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。